



重症心身障がい 在宅支援センター
みらい

平成29年1月発行

第4号

明けましておめでとうございます
本年もよろしくお願ひいたします



大好評！家族交流会 今年度もたくさんのご家族が参加されました！！

今年度は、ランチや情報交換の時間に加えて、ご家族の企画による勉強会やお楽しみの時間など盛りだくさんの内容で、昨年度よりもパワーアップした家族交流会にすることができました。家族交流会をご家族と一緒に作り上げることで、家族同士の絆がさらに強まったのではないかでしょうか。

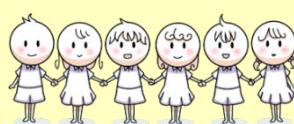
ご協力していただいた方々、本当にありがとうございました。



西濃地区



◆平成28年10月22日(土)
大垣市川並地区センターにて開催し、13組のご家族を含む総勢53名の方が参加されました。
福祉サービスの利用に関する講義を聞き、みんなで一緒に勉強したり、お楽しみの時間では、フラダンスを元気に踊って楽しみました。今後は、みんなで語り合える時間もつくりたいと思っています。



家族交流会の様子を紹介するTV撮影取材がありました

岐阜県広報番組「ぎふ県政ほっとライン」でみらいが取り上げられました。

障がい児者や家族を支える～重症心身障がい在宅支援センター「みらい」～と題して、みらいの日頃の活動のほかに、西濃地区家族交流会の様子、みらいスタッフ、家族へのインタビューについても取り上げられ、広くみらいの取り組みについて紹介していただきました。



平成28年11月10日放送



岐阜県広報番組

県政のホットな情報や、
県内各地のほっとする話題をお届けします。

木曜ごろ6時53分放送
日曜よる8時56分再放送

岐阜県政
ほっとライン
HOT LINE

放送内容はぎふ県政ほっとライン（「ぎふチャン」岐阜放送）
からチェックできます！

ぎふ県政ほっとライン

検索

東濃地区

◆平成28年12月4日(日)

瑞浪市市民福祉センター「ハートピア」にて開催し、26組のご家族を含む総勢105名の方が参加されました。

巨大風船を使ったお楽しみのほか、少人数グループでの話し合いにより、それぞれの家族が抱える悩みや課題をみんなで共有しました。今回の皆さんとの出会いが、今後につながることを願っています。



家族交流会 今後の予定

平成29年2月11日(土)
岐阜地区家族交流会開催予定

岐阜県看護協会 重症心身障がい在宅支援センター「みらい」

お弁当を食べながら情報交換
楽しいおしゃべりタイム！

お昼から参加
星まで参加もOK
ですよ！

2月11日(土)
11:00～15:00

場所:ふれあい福寿会館1棟5階

岐阜市坂田南5丁目14番地5号

自由解散

団員登録料金
11時 徒歩・自転車
12時 初診しらべ
13時 別会について
講習会
15時 終了

会場内用駐車場あります。
休憩場所・オムツ替え場所・授乳室等の
設備についてはお気軽にお問い合わせください。

参加される方はお弁当の有無も含め、2月3日前までに下記の電話番号へご連絡ください。

参加申込先 ☎058-275-3234
(電話受付 平日 9:00～16:00)

岐阜県岐阜市坂田南5丁目14番地5号
岐阜県瑞穂市ふれあい福寿会館1棟5階
E-mail: info@takane-kaiwa.org
ホームページ: <http://www.takane-kaiwa.org>

平成29年3月26日(日)
中濃地区家族交流会開催予定

岐阜県看護協会 重症心身障がい在宅支援センター「みらい」主催

お弁当を食べながら情報交換
楽しいおしゃべりタイム！

平成29年
3月26日(日)
11:00～15:00

場所:美濃加茂市生涯学習センター
〒505-0041 岐阜県美濃加茂市木曽町3425-1
TEL:0574-25-4141

団員登録料金
11時 徒歩・自転車
12時 初診しらべ
13時 講習会
15時 終了

会場内用駐車場あります。
休憩場所・オムツ替え場所・授乳室等の
設備についてはお気軽にお問い合わせください。

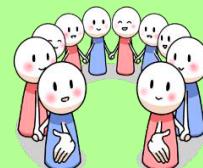
参加される方はお弁当の有無も含め、平成29年3月21までに下記の電話番号へご連絡ください。(当日用 紧急連絡先 080-8579-7062)

参加申込先 ☎058-275-3234
(電話受付 平日 9:00～16:00)

岐阜県岐阜市坂田南5丁目14番地5号
岐阜県瑞穂市ふれあい福寿会館1棟5階
E-mail: info@takane-kaiwa.org
ホームページ: <http://www.takane-kaiwa.org>

岐阜・西濃・中濃・東濃・飛驒の県内5圏域で開催していますが、住んでいる地域以外の家族交流会の参加も大歓迎です！他の地域の方々との交流が新たな発見につながることもあります！お子様の体調や日時が合えば、どの地区でもお気軽にご参加ください！

詳しくは、ちらし、またはホームページでご覧ください。



多くの家族・関係者の方の参加をお待ちしています！！

平成28年度 岐阜県小児訪問看護研修会を行いました。

医療依存度の高い障がい児を支えるため、小児訪問看護に必要な知識・技術を学び、より質の高い看護を提供することを目的として、今年度も研修会を開催しました。

訪問看護ステーションは勿論、病院や施設で勤務する看護師の方々にも受講して頂くことができました。

昨今、障がい児者医療に関しては、以前にも増して多職種連携が重要視されるようになってきました。研修では小児看護以外に、多職種連携の必要性等についても、具体的な症例を交え、より実践的に学習しました。

在宅看護に興味を持って学ぶ熱意ある受講生の姿から、それぞれの職場での今後の活躍により、障がい児やその家族の生活がより充実した毎日になることを期待したいと思います。



平成28年度 岐阜県小児保健研究会で発表しました。

2016年10月6日(木)ふれあい福寿会館にて、平成28年度岐阜県小児保健協会研究会が開催され、重症心身障がい在宅支援センター「みらい」の取り組みについて発表しました。

みらいの相談実績について

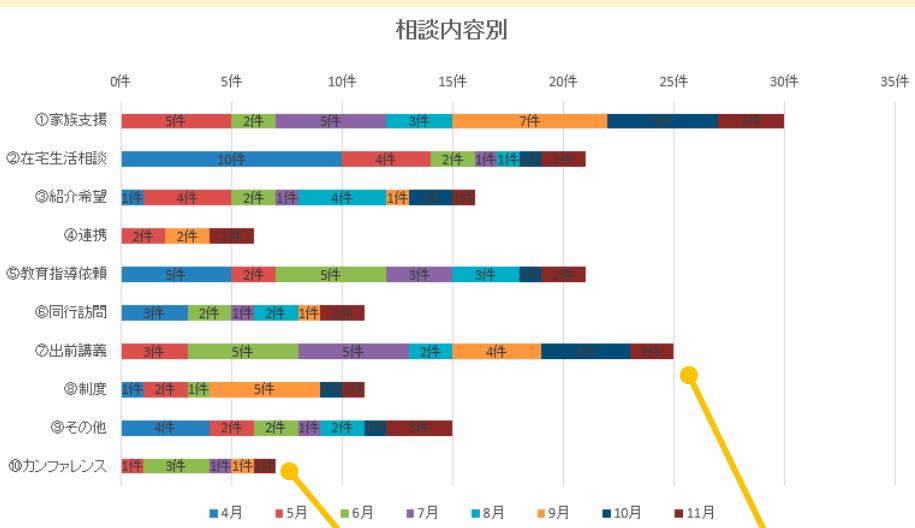


現在の相談件数状況

平成27年度相談件数
平成28年度相談件数

150件 (H27.4～H28.3)

162件 (H28.4～H28.11累計)



家族支援や在宅生活に関する相談が多く、電話相談に加えて、訪問相談を希望される家族が増えてきました。

また、小児訪問看護が注目されるようになり、昨年度半ばから始まった小児看護全般を対象とした出前講義や、各所属の希望に合わせた内容で指導を行う教育指導依頼が増加傾向です。主に訪問看護ステーションからの依頼ですが、施設の看護師や特別支援学校所属の看護師など小児が関わるところであればどこでも出張します。ぜひ、ご利用ください。

【お問い合わせ】
在宅支援センターみらい
☎ 058-275-3234

相談支援(具体例)

⑩カンファレンス

在宅では、一人の利用者さんに多くの関係者が携わっています。本来、その関係者たちが連携をとり、今後の支援の方向性などを統一することが、利用者さんのより充実した生活につながると考えています。しかし実際には、利用者さん自身が多くの関係者と一つ一つ調整していることが多いのが現状です。この現状を改善するために「みらい」では、一人の利用者さんに関わる関係者が集まる『ケース会議』を必要時に開催しています。利用者さんを含め、各関係者が一緒に話し合える場をもつことで、支援の方向性が統一され、連携不足によるトラブル回避につながるを考えています。

ケース会議だけでなく、多職種との連携を希望される方は、ぜひ、みらいまでお問い合わせください。

例えば..

- ・退院前の病院と在宅関係者(主治医・病棟看護師・訪問看護・訪問介護・訪問リハビリ・MSW・地域の消防職員など)
- ・在宅で利用しているサービス関係者(訪問看護・訪問介護・支援相談員利用者の地域の市職員など)



⑦出前講習

小児の訪問看護を受けたいけど、なんとなく自信がない...という訪問看護師や施設等で働いている看護師の方は、ぜひ「みらい」の出前講習をご利用ください！

家族支援専門看護師があなたの職場へ訪問し、講義をさせていただきます。

出前講習を開始してから半年たちました。現在までに4件ほど講義をさせていただいてます。

基本的には6回シリーズで講義させていただいているが、あなたの職場に合った講義内容・回数に変更可能です。ご希望の方は、ぜひ、「みらい」までお問い合わせください。



きらり☆発見 アイデア住宅生活

今回も在宅で生活されているご家族から生活に役立つ便利なアイデアを教えていただきました！

みなさん、いろんな工夫をされているんですね！ぜひご活用ください(^o^)



どこから見ても、スーツをかっこよく着こなしている男の子！おしゃれして、どこへ行くのかな？(*^。^*)
でも拘縮があるし、着せるのが大変そう～(汗)と思つた方は必見！実は、簡単に着せられるアイデア洋服なんです！

服全体図はこちら⇒

前みごろは、シャツや蝶ネクタイもすべて一枚になっています。エプロンのように前から着るだけ。あとは袖を左右装着し完成です！



◆考案したきっかけは？★作成者（多治見市在住の伊藤さん）のコメント★

お世話になった先生の結婚式に、サプライズゲストとして生徒みんなで余興の時に登場することになったんですが、着ていく服が無くて困ったからなんですね^_^；以前から冠婚葬祭時にはいつも困っていました。

ブレザーは硬くて袖が通せないですし、筋肉の拘縮で肩をつぼめていて、首が短いため襟のついたシャツは、着せにくいんです。また、ブレザーは生地がゴアゴアしているので、車椅子で座っていても窮屈だし、しわしわになってしまうんですよね。しかもヨダレも出るから長時間の着用は難しいと感じました。すぐに着替えてくとも着替える場所を確保しないといけないのも大変でした。

そんな時、食事用のエプロンを装着していて、ふと思いつきました。車椅子に座っているから背中は服が無くても前から着ているように見えればいいのでは？袖はカモフラージュで…と考えました。そして「前だけ」の服が完成了。アームカバーは少し長いバージョンで作り、ずり落ち防止でゴムを入れました。

これなら、式が終われば、わざわざ着替える場所を確保しなくても取り外せばいい！実際使ってみて、案の定すごく重宝しました！＼(^o^)／誰にも前だけのカモフラージュだったとは気づかれませんでした＼(^o^)／

～その他のコレクション多治見市在住の伊藤さん～

10年前の当時、寝たきりになってしまった1歳の息子のために、親友が1枚の介護服を作ってくれました。開閉できる肩スナップ、ぽっちやり体系でもピッタリの身幅と着丈…この快適さと暖かな気持ちを介護を必要としている子どもたちとお母さんに届けたい。そう思い、作成しています！



便利グッズご紹介！

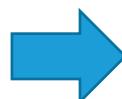
寒い日が続き、お出かけ時に栄養が冷えて、子どもさんのおなかの調子が悪くなったりしていませんか？

せっかく温めた栄養がすぐ冷めちゃうと日頃感じている方はいませんか？

そんな時、こんなアイデアで工夫されている方発見！

※中の生地は、保冷・保温に優れた素材を使用しています。

イルリガードルカバー（保冷・保温付き）



開けると中は
こんな感じ！

詳細をご希望の方は、ぜひみらいまでお問い合わせください。

新着情報！

ナーシングデイ高山が開設されました！



ナーシングデイ高山(療養通所介護)

- 介護保険利用の要介護者の中で、常に看護師の観察を必要とする難病、認知症、脳血管疾患後遺症、がん末期患者などを対象にしたデイサービスを行います。
- ナーシングデイ高山では、その他に重症心身障がい児者を対象とした児童発達支援、放課後等デイサービス、生活介護も行っています。
- 食事や入浴などの日常生活上の支援や、生活機能向上のための機能訓練、必要な医療処置などを提供しています。自宅から施設までの送迎も看護師が付き添ってくれますので、安心して利用できます。



～岐阜県看護協会では、ケアプランセンター高山、訪問看護ステーション高山を一体的に運営しています～

◆ケアプランセンター高山(居宅介護支援)

要介護者が、自宅で適切にサービスを利用できるように、福祉・医療・保健関係者を結ぶ「架け橋」となるケアマネジャー(介護支援専門員)が、本人の望む生活を踏まえ、より自立した生活が送れるように適切なサービスを計画します。

◆訪問看護ステーション高山(訪問看護)

訪問看護ステーションから看護師、理学療法士がご家庭を訪問し看護ケア等を行います。24時間365日対応し、医師や関係機関との連携をとりながら、在宅での療養生活を支援します。医療保険・介護保険の適用により小児・障がい児から高齢者までを対象とします。

公益社団法人 岐阜県看護協会 岐阜県看護協会立訪問看護ステーション高山
〒506-0001 岐阜県高山市冬頭町588番1 ☎0577-35-2566

岐阜県福祉友愛プール



2016年
12/1(木)
OPEN!



メインプールは25m×6コース。(日本水泳連盟公認取得予定)
その他に、サブプール、ジェットバス、採暖室を備えています。



1年を通して利用可能な屋内温水プールです。
館内はバリアフリー仕様で、車いすの方も安心して利用することができます。



2階には、運動器具を設置したトレーニング室、プールを見下ろせるサロン、会議室を配置しています。

開館時間

午前 9時～午後9時(5月～9月まで)
午前10時～午後9時(10月～4月まで)

休館日

火曜日、祝日の翌日、年末年始

利用できる方

障がい者、その介助者、60歳以上の方、障がい者団体

利用料金

○個人利用
障がい者(一般)200円、障がい者(高校生以下)100円
介助者 100円、60歳以上の方 400円
○会議室(約45名収容可能) 1時間あたり 750円

駐車場 30台
(うち屋根付き駐車場 5台)

【お問い合わせ先】
岐阜県福祉友愛プール
〒502-0854
岐阜市鷺山向井2563-18
☎058-295-1100



みらいは身近な相談窓口です。今後もお気軽にご相談ください。

◆家族

出生後、NICUから退院する
んだけど、漠然と不安で…



まず、お話を聴き、問題点を一緒に考えました。退院に
向け、病院と連携し合同カンファレンスを何度か開きました。
無事退院され、その後も継続的に
フォロー中です。



◆訪問看護ステーション

今後、重症心身障がい児者の方も利
用してもらいたいが、スタッフが障がい
児者のケアに自信が持てない。
支援してもらえないだろうか…



現在、数件の訪問看護ステーションに「みらい」専任者
が出前講義や同行訪問など段階的に支援しています。

シラバス 回 内容	学習目標
1 小児の発達 小児看護	小児は新生児期から思春期までと年齢層が幅広い。正常な子どもの発達段階をとらえ。小児看護の基礎について学ぶ。
2 重症心身障がい児とは 観察のポイント	重症心身障がい児の特徴を学び、観察のポイントについておさえる。同時に正常から逸脱している特徴を子どもの正常な理解できる視点を養う。
3 子どもの権利 倫理	子ども権利について学ぶ。学習者のまっしろな立場とともに障がい児のアプローチを実施する看護看護の倫理観を養う。
4 重症心身障がい児のケア フィジカルアセスメント	重症心身障がい児の基礎的疾患と現象より、関連図を作成しアセスメントを行う。
5 家族支援 家族へのかかわり	看護過程の展開のプロセスを踏まえケア計画の立案を行う。ケアの方法について実技を実施。
6 事例開拓	家庭看護の視点より、重症な子どものいる家族を理論的に考える。 家庭の残連抑鬱をとらえ家庭役割構造モデルを用いて家族について学ぶ。家族への支援方法の学ぶ。
	学習者が提供する事例を用いて、子どもの看護過程および家庭看護を展開する。

◆病院

短期入所開始にあたり、
新しく始まる病棟スタッフ
への教育をお願いしたい。



多くの病院で「みらい」専任者が
家族共に安心できるまで継続的に
支援しています。



平成28年10月29日(土) ぎふハロウィンイベントがありました。



地域の交流と活性化、子供達の支援、学生達の教
育を目的とした『ぎふハロウィン』がありました。

JR岐阜駅のすぐ北にある「玉宮町」から、金公園、
柳ヶ瀬商店街がハロウィン一色に染まるイベントです。

車いす参加も大歓迎！という開催スタッフのご協力
と、あたたかい支援と、楽しい催しがいっぱい。参加者
からお借りした笑顔いっぱいの記念撮影の写真！
みんなで仮装してのおでかけ♡楽しかったね！



できることも
いっぱい
あるんだよ

きもち



いっしょ
します☆



かわいい
ときは



いやいや、
今は



お話しは
よくあ
ります



作 小島美樹子さん

募集しています！

●在宅生活アイデア募集！

在宅生活をしていく間に、工夫された方法・用品があれば、ぜひ教えてください。あなたの貴重なアイデアを広めるため、「みらい」で活用させてください。機関誌等にも掲載していきます。

●リサイクルできる用品はありませんか？

子どもが大きくなつたから、サイズが合わなくなつたけど、捨てるのもつたないわ～、だれかに譲つてもいいわ！という用品があれば、ぜひ「みらい」までご連絡ください。

(バギー・ベッド・衣類・小物・ご自分で工夫された用品など)

* 今後ホームページにて随時紹介していく、希望される方にお譲りしていくようにと、企画中です*

●お手伝いしてくださる方募集中

定期的に家族交流会を開催していますが、お手伝いしてくださる方を募集しています。駐車場での誘導や会場準備など簡単なお手伝いです。やってもいいかも～という方はぜひお気軽に「みらい」までお電話ください。お待ちしております。

編集後記

皆様のご協力で、第4号を発行することができました。今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



【お問い合わせ】

在宅支援センター「みらい」

☎058-275-3234 E-mail mirai@gifu-kango.or.jp
ホームページアドレス <http://www.zaitaku-mirai.jp/>

